

平成29事業年度

一般財団法人宇部市文化創造財団

事業報告書

平成30年6月

I 事業総括

宇部市文化創造財団（以下、「財団」という。）は、平成26事業年度から本格的事業を開始して4年目となった。この1年は、指定管理施設の宇部市渡辺翁記念会館（以下、「記念会館」という。）が開館80周年を迎えることもあり、音楽堂としての本来の特性を活かした自主文化事業の展開と、これまでの課題に対する対応を検討・検証しながら取り組んだ。

まず、自主文化事業においては、「名曲を聴こう」「フォレストコンサート」のような記念会館の特性を活かすクラシック公演や声楽公演から、「小野リサボサノバコンサート」「寺井尚子カルテット」など、ボサノバ、ジャズなど多くのジャンルが楽しめるようなラインナップで取り組んだ。

次に、記念会館開館80周年の節目の年であることから、宝くじ文化公演を活用した「東儀秀樹×古澤巖×c o b a 全国ツアー」の開催、ワークショップ型の子ども向け人材育成事業を実施するにより、市民の文化鑑賞機会の創出や次代を担う子どもたちの経験価値を高める事業の拡充を図った。

また、財団の支援者でもある財団友の会会員については、魅力ある自主文化事業の実施により、先行予約における良い席を確保できるメリットが明確になったことに伴い、事業実施ごとに友の会の会員数も着実に増え、年度目標は達成した。ただ、今回新規で友の会になった方々をリピーターになっていただくことが重要である。

一方、市の中心市街地の賑わい創出の核となる記念会館のより一層の利用促進と活用活性化を目的として「ロビー・コンサート」「ロビー・ダンス」及び「スタインウェイを弾こう」等の事業を実施した。気軽に記念会館に足を運び、文化・芸術に触れることで、より心の充足を図る市民が増えることを目的に実施した。結果として利用率においても目標値である50%を大幅に上回った。

その他、平成29事業年度においては、従来の事業を継続・拡充するとともに、精力的に新規事業にも取り組んだので、以下に報告する。

II 事業概要

定款第4条に掲げる6事業について、具体的に以下のとおり実施した。

1 文化行事開催事業

平成29事業年度は、引き続き宇部市内の文化団体との連携、テレビ局事業の協力開催を行うことで、市民が多様な文化に触れる機会の創出を心がけた。

事業選定においては、新たな鑑賞者の開発につながるとともに、過去の来場者をリピーターとして育てていくことのできる事業を選定し実施した。

本事業年度も年度当初に「年間イベントインフォメーション」を作成し、公演情報を周知してくことで、瞬間風速的に集客するのではなく、記念会館ひいては財団のファンを創出する創客を念頭において広報宣伝に努めた。

(1) ステージ事業

●自主文化事業【ステージ事業】

No	実施日	事業名/会場/入場者数等	事業概要
1	7/8 (土)	【記念会館開館80周年記念事業】 小野リサ ボサノバコンサート2017 記念会館/1,191人	ボサノバブームの火付け役、若くして巨匠として名高く、ボサノバの第一人者として知られる小野リサのボサノバの神髄を堪能できる小規模編成での公演を実施した。
2	7/30 (日)	【協力事業 主催：宇部好楽協会】 キエフ・バレエ～華麗なるクラシック バレエ・ハイライト～ 記念会館/1,030人	芸術の都キエフ唯一の国立バレエ団が贈るクラシックバレエの名作、名場面を集めたガラコンサート公演を実施した。
3	8/25 (金)	【協力事業 主催：宇部好楽協会】 ベンチャーズジャパンツアー2017 記念会館/800人	初来日より55周年を迎えた71回目の日本ツアーを開催したベンチャーズ。ダイヤモンド・ヘッド、パイプライン、など珠玉の名曲、名演の公演を実施した。
4	9/20 (水)	【共催事業 主催：宇部好楽協会】 【記念会館開館80周年記念事業】 フォレストコンサート in 宇部 記念会館/1,085人	日本を代表するコーラスグループ・フォレストの「日本の素晴らしい風土と文化を歌い継ぐ」をテーマにした「思い出の名曲」を楽しめる公演を実施した。
5	10/15 (日)	【協力事業 主催：yab 山口朝日放送】 PUFFY LIVE 2017 in Yamaguchi 記念会館/700人	「アジアの純真」「これが私の生きる道」等のヒット曲を生み出した日本が誇る世界のポップ・アイコンとして活躍中のPUFFY。宇部初上陸の公演を実施した。
6	10/18 (水)	【宝くじ文化公演】 【記念会館開館80周年記念事業】 〔第27回UBEビジュアル ×まちじゅうアートフェス2017 関連事業〕 東儀秀樹×古澤巖×coba 全国ツアー2017 記念会館/1,252人	東儀秀樹の雅楽器、古澤巖のヴァイオリン、cobaのアコーディオンが出会い極上のサウンドを奏でるコンサート。幅広いジャンルの音楽を様々な音色、リズムで楽しめる公演を実施した。

No	実施日	事業名／会場／入場者数等	事業概要
7	10/22 (日)	【記念会館開館 80 周年記念事業】 【助成：日本芸術文化振興会 (芸術文化振興基金助成事業)】 〔第 27 回 UBE ビンナーレ ×まちじゅうアートフェア 2017 関連事業〕 寺井尚子カルテット 記念会館／526 人	ジャズ・ヴァイオリンの女王として不動の 人気を誇る、寺井尚子の情熱的でエネルギ ッシュな演奏で多くの人々を魅了する公 演を実施した。
8	30 年 2/18 (日)	「柳家喬太郎 独演会」 文化会館ホール／471 人	一度聞けば「虜」になること間違いなしと いわれる落語家・柳家喬太郎の独演会を実 施した。

●市受託事業【ステージ事業】

No	実施日	事業名／会場／参加者・入場者数等	事業概要
1	8/5 (土) 8/6 (日)	「邦楽ミニ演奏会」 文化会館／150 人 ※コンクール参加関係者 宇部市内小・中学生無料招待 「第 27 回 全国小・中学生箏曲コンクール in 宇部」 文化会館 参加者 47 人／入場者約 150 人 (小学生の部 15 人 中学生の部 32 人)	全国の小・中学生を対象にコン クールを開催し、伝統文化であ る箏曲の普及・振興を図るとと もに、地域文化活動の促進や子 ども達の豊かな人間性と情操の 育成を図った。
2	12/17 (日)	〔第 27 回 UBE ビンナーレ×まちじゅうアートフェア 2017 関連事業〕 「第九『歓喜の歌』で HAPPY END 2017 IN 渡辺翁記念会館」 記念会館 出演者 220 人／入場者約 800 人	山口県にゆかりのある出演者等 によるステージのほか、その方 達と地元オーケストラ、市民か ら一般公募で結成された合唱団 が一緒に「第九」を大合唱した。
3	9/3(日) 10/15(日) 10/28(土) 11/11(土) ・12(日)	〔第 27 回 UBE ビンナーレ×まちじゅうアートフェア 2017 関連事業〕 「宇部市『芸術祭』【舞台部門】 ◆市民音楽祭(オーケストラ)／記念会館 出演者 1 団体 75 人／入場者 900 人 ◆邦楽演奏会／文化会館 出演者 10 団体 63 人／入場者 250 人 ◆吟剣詩舞道大会／文化会館 出演者 6 団体 120 人／入場者 200 人 ◆演劇(若者座)／多世代ふれあいセンター 出演者 1 団体 10 人／入場者 240 人	市民音楽祭、吟剣詩舞道、邦楽 演奏、演劇、奇術、文連フェス ティバルなどを各種文化団体が 実施した。

11/12(日)	◆市民音楽祭（合唱）／記念会館 出演者 13 団体 284 人／入場者 800 人	
11/18(土) ・19(日)	◆演劇（芸術座）／文化会館 出演者 1 団体 6 人／入場者 250 人	
11/25(土)	◆奇術大会／文化会館 出演者 1 団体 5 人／入場者 120 人	
12/3(日)	◆市民音楽祭／文化会館 出演者 8 団体 100 人／入場者 318 人	
12/10(日)	◆文連フェスティバル／文化会館 出演者 9 団体 164 人／入場者 450 人	

(2) 展示事業

●自主文化事業【展示事業】

No	実施日	事業名／会場／入場者数等	実施概要
1	6/16 (金) 9/8(金) ～9/18(月祝) 9/16 (土)	<p>【記念会館開館 80 周年記念事業】 〔第 27 回 UBE ビイナル ×まちじゅうアート2017 関連事業〕</p> <p>【共催事業 主催：宇部の村野建築を考える会】</p> <p>◆オープニングイベント 共存同栄をテーマとしたリレートーク 登壇者：堀雅昭・渡邊裕志・久保田后子 コーディネーター：脇 和也 記念会館／300 人</p> <p>※終了後 2 階ロビーにてレセプション開催</p> <p>◆村野建築模型展 数奇な運命を辿った村の建築コレクション 記念会館 2 階ロビー／250 人</p> <p>◆渡辺翁記念会館 80 周年記念講演会 「村野建築と近代建築を取り巻く課題」 講師：長谷川 堯（建築評論家） 松隈 洋（京都工芸繊維大学教授） 記念会館／210 人</p>	29 年度に開館 80 周年を迎えた記念会館。オープニングイベントのリレートークを皮切りに、設計者である建築家村野藤吾の模型展を記念会館で実施するとともに、記念講演会を実施した。

●市受託事業【展示事業】

No	実施日	事業名／会場／出品者数等／入場者数	事業概要
1	<p>9/4(月)</p> <p>9/7(木)～10(日)</p> <p>9/12(火)</p> <p>9/14(木)～17(日)</p> <p>9/14(木)～17(日)</p> <p>9/22(金)～24(日)</p> <p>10/1(日)～8(日)</p> <p>18(水)～31(火)</p> <p>11/10(金)～13(月)</p> <p>10/12(木)～15(日)</p> <p>10/12(木)～15(日)</p> <p>10/15(日)</p> <p>10/21(土)・22(日)</p>	<p>〔第27回UBEビエンナーレ ×まちじゅうアートフェア2017 関連事業〕</p> <p>「宇部市『芸術祭』【展示部門】</p> <p>◆写真展／文化会館 【審査会(非公開)】 【写真展】出品者 53 人 65 作品／921 人 ※7/29(土)小中学生対象ワークショップ実施 「記念会館を撮影してみよう！」 参加者 13 人 13 作品</p> <p>◆絵画・彫刻展／文化会館 【審査会(非公開)】 【絵画・彫刻展】出品者 79 人 82 作品／865 人</p> <p>◆俳画展 出品者 57 人 76 作品／421 人</p> <p>◆陶芸展／文化会館 出品者 5 団体 80 人 320 作品／432 人</p> <p>◆写真展 12 作品(テーマ「彫刻」) ▶宇部市立図書館 300 人 ▶楠こもれびの郷 250 人 ▶宇部井筒屋 250 人</p> <p>◆手芸・工芸・染色展／文化会館 出品者 31 団体(うち公募 15 団体)367 人 約 730 作品／2,735 人</p> <p>◆木彫篆額展／文化会館 出品者 1 団体 6 人 40 作品／418 人</p> <p>◆和カフェ／文化会館 来場者 127 人(抹茶セット 500 円) ※協力：茶道表千家霜和会・俳画部門 手工芸部門・華道部門</p> <p>◆ばら展／ときわミュージアム 1 団体出品者 14 人 70 作品／200 人</p>	<p>写真、手工芸、絵画・彫刻、陶芸、華道、木彫篆額、俳画、書道、古典園芸、ばら、ラン、盆栽などの展示会を各種文化団体が実施した。</p>

	<p>10/28(土)・29(日)</p> <p>10/27(金)～29(日)</p> <p>11/3(金祝)～5(日)</p> <p>11/4(土)・5(日)</p> <p>11/17(金)～19(日)</p> <p>11/25(土)・26(日)</p> <p>12/7(木)～10(日)</p>	<p>◆華道展／文化会館 出品者 19 団体 103 人 103 作品／650 人</p> <p>◆ラン展／ときわミュージアム 出品者 1 団体 14 人 77 作品／2,669 人</p> <p>◆盆栽展／文化会館 出品者 1 団体 26 人 61 作品／353 人</p> <p>◆古典園芸展／文化会館 出品者 1 団体 6 人 85 作品／130 人</p> <p>◆東洋蘭展B展／ときわミュージアム 出品者 1 団体 8 人 100 作品／433 人</p> <p>◆東洋蘭展A展／ときわミュージアム 出品者 1 団体 10 人 85 作品／400 人</p> <p>◆書道展／文化会館 出品者 115 人 115 作品／595 人</p>	
	<p>10/22(日)</p> <p>12/3(日)</p> <p>12/13(水)～17(日)</p>	<p>「宇部市『芸術祭』」【文芸部門】</p> <p>◆詩作品出品／出品者 14 人 17 作品</p> <p>◆短歌大会／文化会館 出品者 158 人 223 作品／40 人</p> <p>◆俳句の集い／文化会館 出品者 212 人 397 作品／80 人</p> <p>◆優良文芸作品展／文化会館 出品数 62 作品／350 人</p>	<p>短歌・俳句を募集し、短歌大会・俳句の集いを実施した。募集作品の中でも優良作品を短歌・俳句・詩から選び、優良文芸作品展を実施するとともに、三ジャンルで一冊の冊子を作成した。</p> <p>優良文芸作品展は短歌・俳句の入賞作品を揮毫した書道も展示した。</p>

2 文化活動支援及び人材育成事業

これからの宇部市の文化を担っていく人材の育成に重点をおきながら、「若手音楽家活動支援」(宇部ジュニアアンサンブル及び中学校・高等学校の吹奏楽)を行った。

記念会館をより活用し、活性化していくためのPR事業として、自主文化事業実施の際に、「バルフェスタウベ」と連携し、オープニングを記念会館前にて開催し賑わいの創出を行うとともに、ボサノバコンサートに併せブラジルフェア、ロビー・コンサート、ロビー・ダンス開催の際にドリンク等を提供するなど食とのコラボレーションを実施した。

本事業年度においても「市民文化活動助成事業」を実施し、各団体へ事業助成を行った。

地元文化活動者の活動の場の提供と市民の鑑賞機会の提供を目的に「音楽の祭日」を継続事業として実施した。

市の受託事業「子ども伝統文化わくわく体験学校」「箏曲ワークショップ」「子ども文化夢教室」を実施するなかで、講師と受講者、学校側とのコーディネートを行い、次代を担う子どもたちが文化芸術を身近に感じ、触れる機会を創出した。

(1) 活動支援事業

●【文化事業協力・広域連携事業】

No	実施日	事業名／支援等	連携概要
1	通年	若手音楽家育成 事業支援 (1) 厚狭地区吹奏楽連盟 80千円 ※宇部市内小中学校吹奏楽 (2) 宇部市民オーケストラ後援会 100千円 ※宇部ジュニア・アンサンブル	市内小・中学生吹奏楽の大会を行っている厚狭地区吹奏楽連盟と、弦楽器のジュニアの育成を実施している宇部市民オーケストラ後援会の「宇部ジュニア・アンサンブル」事業への活動助成を行った。
2	[再掲] 6/16 (金) 9/8(金) ～9/18(月祝) 9/16 (土)	【記念会館開館 80 周年記念事業】 〔第 27 回 UBE ビイナル ×まちじゅうアートフェア 2017 関連事業〕 【共催事業：宇部の村野建築を考える会】 ◆共存同栄をテーマとしたリレートーク 登壇者：堀雅昭・渡邊裕志・久保田后子 コーディネーター：脇 和也 記念会館／300 人 ※終了後 2 階ロビーにてレセプション開催 ◆村野建築模型展 数奇な運命を辿った村の建築コレクション 記念会館 2 階ロビー／250 人 ◆渡辺翁記念会館 80 周年記念講演会 「村野建築と近代建築を取り巻く課題」 講師：長谷川 堯（建築評論家） 松隈 洋（京都工芸繊維大学教授） 記念会館／210 人	29 年度に開館 80 周年を迎えた記念会館。オープニングイベントのリレートークを皮切りに、設計者である建築家村野藤吾の模型展を記念会館で実施するとともに、記念講演会を実施した。 ※8/19（土） 「親と子のワークショップ」 実施協力。

No	実施日	事業名／支援等	連携概要
3	7/2 (日)	<p>【共催事業 主催：KENTO MORI チャリティライブ実行委員会】</p> <p>【記念会館開館 80 周年記念事業】</p> <p>「KENTO MORI チャリティライブ」事業支援 記念会館／1,200 人</p>	ダンスイベント実行委員会が行う事業を協力して実施した。
4	6/1 (木) ～ 7/17 (月祝) 9/20(水)～ 10/22 (日)	<p>「記念会館活用・活性化PR事業」</p> <p>◆「ブラジルフェア」の開催 「小野リサ ボサノバコンサート 2017」の際に同時開催 (7/8 (土)) /記念会館入口 ※市内各店舗</p> <p>◆「音楽フェア」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「フォレスタコンサート in 宇部」(9/20(水)) ・「東儀秀樹×古澤 巖×coba 全国ツアー 2017」 「宝くじ文化公演」(10/18(水)) ・「寺井尚子カルテット」(10/22(日)) ・「バルフェスタ ウベ 2017 オープニングイベント」の開催(10/22(日)「寺井尚子カルテット」同日) /記念会館前 	記念会館の歴史的価値と建築物としての価値(重要文化財)を発信すべく関連事業を実施した。

●【市民文化活動支援事業】

No	事業名・実施日	事業概要
1	<p>「市民文化活動助成事業」</p> <p>申請期間 4/10 (月) ～4/30 (日)</p> <p>募集説明会 4/7 (金)、14 (金)、15 (土) 3 回実施</p> <p>プレゼンテーション 5/17 (水)</p> <p>助成決定通知 6/14 (水)</p> <p>[対象事業] 4/1～H30.3/31 実施事業</p> <p>[申請件数] 9 団体 9 事業</p> <p>[助成採択団体] 9 団体 9 事業</p> <p>※採択後、2 団体 2 事業については、諸般の事情で延期、実施不可能となり、申請を取り下げ。</p>	<p>記念会館及び文化会館を主として、市内で開催される文化事業で、財団が定める要件を満たす事業を対象に、当該事業を実施する団体に対し、助成金(予算の範囲内)の交付やチケット販売・広報の支援を行った。</p> <p>29 年度は、記念会館 80 周年であったため、記念会館で開催される事業に比重を置いた。</p>

(2) 人材育成事業

①文化活動者等市民に対して

●【人材育成・創造事業】

No	実施日	事業名/会場/入場者数等	実施概要
1	6/18 (日) ほか	「音楽の祭日 2017 in 宇部」 6/6 (火) BIG HIP/約 30 人 6/10 (土) ソルト&ペッパー/約 30 人 6/17 (土) 宝林寺本堂/約 80 人 6/18 (日) 記念会館/約 250 人 ※『記念館マルシェ』を同時開催 6/18 (日) JAZZ SPOT BOB/約 30 人 6/20 (火) BIG HIP/約 60 人 6/29 (木) BIG HIP/約 60 人	26 年度からの継続事業である音楽の祭日。音楽を通じて文化振興及び活動者の育成を図るとともに、今年度も開催期間を長めに設定し、他会場での実施団体を増やし記念会館及び中心市街地の賑わい創出を目的に実施した。
2	7/16 (日)	【記念会館開館 80 周年記念事業】 【協力：日本音楽財団（日本財団助成事業）】 「青少年のための レクチャーコンサート in 宇部」 ～名曲を聴こう～ 出演：渡辺玲子(ヴァイオリン) 江口玲(ピアノ) 記念会館/766 人（うち無料招待 588 人）	世界的ヴァイオリニスト渡辺玲子によるレクチャーコンサート。子どもたちが音楽をより深められるように曲に秘められたエピソードや作曲家のメッセージを読み解きながら名器グァルネリで曲を奏でる演奏会を実施した。(小学生・中学生は無料招待)
3	11/18 (土) H30 年 2/25 (日)	楽器体験事業 「ジャンベ&アフリカンパーカッション ～ ワークショップ」全 9 回 ①11/18(土) ②12/3(日) ③12/10(日) ④H30 年 1/14(日) ⑤1/28(日) ⑥2/4(日) ⑦2/11(日) ⑧2/24(土)リハ ⑨2/25(日) 成果発表/宇部市文化ホール 講師：わきたにじゅんじ 参加者：20 人 来場者 136 人	アフリカの伝統的な打楽器であるジャンベとパーカッションを用いた楽器体験型のワークショップを全 9 回実施した。最終日には参加者と講師、ゲスト（二胡奏者・真真）とのジョイント演奏などを披露した。
4	8/10 (木)	次世代育成事業 「鑑賞&ワークショップ体験」 『王子さま・お姫様になるための ワークショップ』 記念会館/親子 200 人 出演者：金子美香(メゾソプラノ) 彌勒忠史(企画・構成、カウンターテナー) 高本一郎(リュート) 田島隆 (タンバリン) ※ヘアアレンジ参加者 38 人 (協力：Y' s hair GROUP)	昔のヨーロッパの王子やお姫様が必ず習っていた音楽を鑑賞し、ダンス体験する参加型のワークショップ公演を実施した。

No	実施日	事業名/会場/入場者数等	実施概要
5	12/13(水) H30年 1/31(水) 3/4(日)	バリアフリーアート事業 会場：まちなか市民きらめき★ギャラリー ▶手工芸ワークショップ/13人 講師：水嶋千恵 ▶英語落語/20人 講師：カンチューハイ角照(佐々木真人) ▶書道ワークショップ/10人 講師：宇部書道協会3人 ※内閣府へ「クールジャパン」事業として申請	誰もが楽しめる文化事業として今年度は「手工芸・落語・書道」を取り上げた。また、クールジャパンと題し、外国籍の方も対象に事業を実施した。
6	10/12(木) 10/13(金) 10/23(月) 10/24(火)	〔第27回UBEビエンナーレ ×まちじゅうアートフェスタ2017関連事業〕 宇部市総合戦略アートによるまちづくり 『アーティスト・イン・レジデンス』連携事業 ◆指揮者・松下京介による合唱指導 ※学校名/参加人数/指導曲目 ▶神原小学校5年生42人 「つばさをだいて」 ▶藤山小学校6年生100人 「この時代に」「アメージンググレイス」 ▶慶進中学校/音楽室 1-1/36人「翼を広げて」 1-2/35人「My Own Road～僕が創る明日～」 2-1/35人「HEIWAの鐘」 ▶慶進中学校/体育館 2-2/34人「名づけられた葉」 3-1/34人「虹」 3-2/33人「信じる」 ▶合唱部約/30人(中・高合同)「リフレイン」	市の認知度をアップし、交流人口や移住・定住人口の増加を図る目的で宇部市が実施する事業のひとつ「アートによるまちづくり『アーティスト・イン・レジデンス』」に連携し、指揮者による合唱指導を実施した。

●市受託事業【普及・育成事業】

No	実施時期	事業名／実施団体／会場／参加者数／内容	事業概要
1	7/1(土) ～H30年2/17(土) の間10回	<p>「子ども伝統文化わくわく体験学校」 【華道（実施団体：五十鈴古流晴美会）】 会場：勤労青少年会館 参加者数：4人 内容：「お花でつなぐ親子のふれあい」をテーマに、伝統的な いけばなの基本から現代花まで幅広く指導</p>	<p>実施団体の受付、採択、参加者の募集を行い、13学科開講するとともに、広報や会場手配など実施団体の支援を実施した。</p>
7/1(土) ～H30年2/24(土) の間16回	<p>【華道（実施団体：草月流優華会）】 会場：勤労青少年会館 参加者数：8人 内容：日本の伝統的文化のいけばなとともに日本の文化、行事作法を指導</p>		
7/8(土) ～H30年1/27(土) の間13回	<p>【華道（実施団体：小原流常盤会）】 会場：勤労青少年会館 参加者数：6人 内容：四季折々の伝統文化「いけばな」を通じて、心豊かな 時を過ごすことをテーマに、いけばなの基礎を指導</p>		
7/22(土) ～H30年1/27(土) の間10回	<p>【華道（実施団体：華道家元池坊宇部支部二彩会）】 会場：勤労青少年会館 参加者数：10人 内容：いけばなは日本の長い歴史の中で、四季を通じた生活 文化として扱われており、いけばなを通じて礼儀作法や 伝統文化の指導</p>		
7/22(土) ～H30年2/10(土) の間11回	<p>【華道（実施団体：小原流彩花会）】 会場：東岐波ふれあいセンター 参加者数：1人 内容：いけばなを生け飾るだけでなく、自然に触れ、季節感を 学び、生け花の楽しさを指導</p>		
7/1(土) ～H30年2/3(土) の間9回	<p>【華道（実施団体：華道家元池坊宇部支部令季会）】 会場：宇部市文化会館 参加者数：4人 内容：日本の伝統的ないけばなを学び日本人としての喜びと 幸せを感じ、親子のふれあいを大切にして指導</p>		
7/8(土) ～H30年1/13(土) の間12回	<p>【華道（実施団体：小原流宇部桔梗会）】 会場：厚南ふれあいセンター 参加者数：5人 内容：日本の伝統的な花を学び、飾る場所も考えて現代の ニーズに合った生花を指導</p>		
7/8(土) ～H30年2/17(土) の間15回	<p>【詩吟（実施団体：桜諷流吟剣詩舞道会）】 会場：新川ふれあいセンター、宇部市文化会館 小羽山ふれあいセンター 参加者数：4人 内容：漢詩、和歌、短歌、俳句の作品の内容を説明し、理解を 深めた上で吟じる指導</p>		

	<p>7/8(土) ～8/6(日) の間 8 回</p> <p>8/20(日) ～H30 年 2/25(日) の間 8 回</p> <p>7/8(土) ～H30 年 2/10(土) の間 8 回</p> <p>7/4(火) ～8/29(火) 日の間 8 回</p> <p>7/8(土) ～H30 年 2/24(土) の間 15 回</p>	<p>【茶道（実施団体：表千家宇部霜和会）】 会場：宇部市文化会館 参加者数：11 人 内容：抹茶の飲み方、点て方、基本的な道具の扱い方、和室での所作など茶道の基本的な指導</p> <p>【茶道（実施団体：宗園茶道研究会（表千家流））】 会場：宇部市文化会館 参加者数：12 人 内容：日本伝統文化である茶道にふれ楽しく体験できるように指導</p> <p>【百人一首（実施団体：宇部かるた協会）】 会場：宇部市総合福祉会館 参加者数：44 人 内容：古来古典文学の精華たる小倉百人一首中に集められた名秀歌を通じて、高潔なる情操を育成するとともに、競技かるた技量の上達を促す指導</p> <p>【箏曲（実施団体：生田流箏曲宮城社寿会）】 会場：黒石ふれあいセンター 参加者数：3 人 内容：伝統文化のひとつである邦楽を体験することにより、文化の伝承を指導</p> <p>【囲碁（実施団体：日本棋院宇部支部）】 会場：男女参画センター・フォーユー 参加者数：12 人 内容：伝統文化囲碁を学ぶことで理論的・数理的・直感的資質の向上や我慢強さ継続性・持続性資質向上やコミュニケーション能力の向上を目指す。</p>	
2	<p>10/12(木) 10/20(金) 12/8(金)</p>	<p>「子ども文化夢教室」 【文化／西洋音楽】 声楽・ピアノ 琴芝小学校 4 年生 52 人 恩田小学校 4・5 年生 200 人 西岐波小学校 5 年生 94 人 講師：[声 楽]モチェオ久美（ブラヴーラ山口 代表） [ピアノ]山根浩志（山口短期大学 准教授） 声楽科の独唱を鑑賞するとともに、いつも聴きなれたピアノが奏でる様々な音を楽しむ。音を体感し、新たな音の楽しさを知り体験を深める。</p>	<p>レベルの高い指導者を招聘し、市内 12 小学校においてワークショップ型教室を開催した。</p>

No	実施時期	事業名／実施団体／会場／参加者数／内容	事業概要
	11/16(木) 11/17(金) 12/5(火)	<p>【文化／表現活動】 日本舞踊 藤山小学校 5年生 110人 新川小学校 3年生 71人 厚南小学校 4年生 73人 講師：花柳流津由次会 花柳寛津由次</p> <p>日本舞踊の一場面を鑑賞するとともに、踊りの所作（動作）を習い、和の音楽に併せ、扇等を用いてグループ毎に表現を楽しむ。「南蛮音頭」を講師とともに踊り、西洋の踊りとは違う日本古来の身体表現を体感する。</p>	
	9/21(木) 9/25(月) 11/30(木) H30年1/29(月)	<p>【文化／表現活動】 ダンス 吉部小学校 1～6年生 24人 厚東小学校 1～6年生 53人 西宇部小学校 6年生 50人 二俣瀬小学校年3・4年生 9人 講師：AMZ (アムズ)モダンダンス 磯田智沙恵</p> <p>ダンスの様々なステップを教わる。教わったステップを組み合わせ音楽に合わせて踊るとともに、新しくできた「宇部ダンス」を踊り、普段とはひと味違う身体表現を楽しむ。</p>	
	10/6(金) 11/24(金)	<p>【文化／表現活動】 コミュニケーションワークショップ 鵜ノ島小学校 4年生 34人 万倉小学校 3～6年生 19名 講師：シアターボトム 広島友好</p> <p>インプロゲーム（演劇のコミュニケーション）を楽しみながら自己肯定感やコミュニケーション能力を高めていく。</p>	

②財団職員に対して

職員の資質及び専門性の向上を目的に、全国公立文化施設協会や山口県公立文化施設協議会が実施する研修を活用し、職員それぞれのレベルアップに努めた。

職員が担当する自主文化事業のチケット管理・来場者への接客対応、プロモーターとの連絡調整・交渉能力、指定管理者としての管理方法・運営方法等をOJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）で習得できるよう人材育成に努めた。

また、少人数勤務での万が一の場合を想定し、各職員の危機管理能力を高めるよう避難訓練・防火訓練を実施した。

《研修等一覧》

No	研修名／主催	日時／会場／参加者
1	アーティスト・イン・レジデンス研修会 ①日沼禎子氏による講義 ・アーティスト・イン・レジデンスについて ・先進地の事例紹介 ②各課等からのアーティスト・イン・レジデンスの 状況報告 主催：宇部市	7/20（木）／宇部市役所／山本 澤田
2	平成29年度「ふるさと元気懇談会」 テーマ「ひとが魅かれ集うまち～市民・文化 活動やコミュニティビジネスによるまちづくり～」	8/28（月）／文化会館／山本
3	パートタイマー、契約社員の無期労働契約への 対策セミナー 主催：宇部商工会議所	9/12（火）／宇部興産ビル／家城
4	平成29年度「劇場・音楽堂等への 芸術文化活動支援（派遣型）」研修 主催 文化庁(公社)全国公立文化施設協会	①8/28（月） 「中長期計画等今後の方向性、国の最新動向等」 文化会館／支援員：柴田英杞 （(公社)全国公立文化施設協会 事務局参与 （独）日本芸術文化振興会 プログラムオフィサー） 宮崎、野村、山本、田中、河内、澤田、家城 宇部市職員1人 ②11/21（火） 「日常業務における危機管理、安全管理」 文化会館／田口保行（(公財)舞鶴市文化事業団） 舞鶴市総合文化会館 館長） 宮崎、野村、山本、田中、河内、澤田、西村 村重、 正司、内野、甲斐、倉中、有田、水嶋、桶田 ③12/4（月） 「中長期計画等今後の方向性、国の最新動向等」 文化会館／支援員：柴田英杞 野村、山本、田中、河内、澤田、末永、家城

No	研修名／主催	日時／会場／参加者
5	平成 29 年 6 月度全国音協連絡会 西日本ブロック会議	6/7 (水) / 岡山県音楽文化協会 / 河内
6	創造都市ネットワーク日本(CCNJ) 九州・沖縄ブロック分科会	10/12(木) / 旧大連航路上屋ホール(北九州市門司区) / 山本
7	平成 29 年 11 月度全国音協連絡会 西日本ブロック会議	11/30 (木) / 広島商工会議所ビル / 河内
8	西日本 3 音協会議 ～各地音協の活動状況 企画・運営について～	H30 年 1/24(水) / 株式会社アム (福岡市博多区) / 田中

≪ (公財) 全国公立文化施設協会関連 ≫

No	研修名／主催	日時／会場／参加者
1	平成 29 年度定時総会・研究大会 (久留米大会)	6/8(木)9(金) / 久留米シティプラザ / 山本

≪ 山口県公立文化施設協議会関連 ≫

No	研修名／主催	日時／会場／参加者
1	平成 29 年度山口県公立文化施設協議会 第 1 回定例会	6/15(木) / ラポールゆや (長門市) / 山本

3 意識啓発及び情報発信事業

(1) 意識啓発事業

- 文化と教育との連携や、財団としての取り組みを全国大会で発表するなど、外部に発信することにより、より財団のミッションの達成や事業推進の重要性に対する職員の意識啓発に努めた。

No.	会議・研修名	日時／会場／参加者・内容等
1	宇部市青少年問題協議会	9/26(火) / 第 1 回 宇部市勤労青少年会館 / 山本 H30 年 2/22(木) / 第 2 回 宇部市総合福祉会館 / 山本
2	全国劇場・音楽堂等 アートマネジメント研修会 2018	H30 年 1/18(木) / 国立オリンピック記念青少年総合センター / コーディネーター：柴田英紀 事例発表：山本 テーマ「財政難時代の企画立案～急がば回れ・地道な仕事の 積み重ねが成功につながる」 事例発表「一般財団法人宇部市文化創造財団の取り組み」

● 「財団友の会」

財団の支援者でもある財団友の会の会員の方々に、より財団の事業を楽しんでいただくため、年度当初に「イベントインフォメーション」の作成や、事業ごとに友の会先行予約の実施、チケットの割引サービスを実施した。

● 「財団市民サポーター」

財団が行う多彩な文化イベントを応援し、財団と協働して文化によるまちづくりを進めていただく財団市民サポーター。年度当初には、演出家の和田喜夫氏を講師に迎え、サポーターに必要な不可欠なコミュニケーション力を高める研修を実施するとともに、年間に参加いただく事業説明等を行った。

《財団友の会 会員数（各年度3月末日現在）》

種 類	29 事業年度	28 事業年度	27 事業年度	26 事業年度	25 事業年度
個人会員	428人	402人	323人	167人	61人
法人会員	44団体	46団体	25団体	14団体	6団体
	目標会員数				
個人会員	420人				
法人会員	45団体				

《財団市民サポーター数（各年度3月末日現在）》

29 事業年度	28 事業年度	27 事業年度	26 事業年度	25 事業年度
61人	56人	47人	39人	31人
	目標サポーター数			
60人				

(2) 情報発信事業

- 理事長記者会見や報道発表をする等、パブリシティ（無料掲載広告）での情報提供に努めた。有料広告は、自主文化事業それぞれのターゲットや公演の特色を念頭におきながら、より効果的なチケット販売につながるよう実施した。
- タイムリーな情報発信を心がけ、財団ホームページへの情報掲載を行い、市民がより早くチケット発売や公演情報を受け取ることができるようにした。
- 顧客への広報ツールとして重要な情報誌「イベントガイド」の年6回発行を実施し、新鮮な情報をより速い情報提供に留意した。表紙ページには、潜在的な鑑賞者が鑑賞行動を起こすことができるような読み物要素を組み込み、新規顧客を掘り起こすツールとしての誌面づくりの工夫を行った。

《情報誌「イベントガイド」の発行》

情報紙	表紙特集	発行時期
第17巻 2017年 6-7月号	「おしゃれな音楽って」 (小野リサボサノバコンサート2017)等	平成29年 5月末発行
第18巻 2017年 8-9月号	「記念会館がジャズホールになる」 (寺井尚子カルテット)等	平成29年 7月末発行
第19巻 2017年 10-11月号	「芸術がつなぐまち」(これからの宇部市芸術祭) 等	平成29年 9月末発行
第20巻 2017年 12- 2018年 1月号	「年末は、第九『歓喜の歌』でHAPPY ENDに 締めくくろう!!」 (第九『歓喜の歌』で HAPPY END 2017 in 渡辺翁記念会館)等	平成29年 11月末発行
第21巻 2018年 2-3月号	「平成からつなぐ」 (ロビーでDANCE☆DANCE withクラシック)等	平成30年 1月末発行
第22巻 2018年 4-5月号	「文化・芸術は心の元気のエッセンス! 感動・驚き・笑いがあふれ出し 心に魔法をかけてくれます」 (自主文化事業ラインナップ)等	平成30年 3月末発行

4 調査研究及び資料収集事業

(1) 調査研究事業

- 県内・県外の他財団との情報交換を行い、自主文化事業の実施や会館の管理運営・貸館業務のサービスアップなど会館の指定管理業務や財団運営に活かせるよう引き続き調査研究を行った。
- 安定した資金の調達ができるよう、助成金制度（文化庁、芸術文化振興基金等）の調査研究を引き続き行った。平成29事業年度は、芸術文化振興基金（(独)日本芸術文化振興会）の助成金を自主文化事業「寺井尚子カルテット」（記念会館開館80周年記念事業）にて申請をした。結果採択され、外的資金を獲得することができた。
- 鑑賞者アンケートを事業の際に引き続き実施し、鑑賞者ニーズや公演の内容に対する意見を事業評価シートの作成に活かすことができた。ただ、鑑賞者のデータベース化やマーケティング分析まで出来ていないため、今後の課題であり、広報宣伝、鑑賞者開発に活かしていくことが今後の課題である。

(2) 資料収集事業

- 山口県公立文化施設協議会の定例会や公立文化施設協会の実施する総会・研修大会アートマネジメント研修会等に参加するとともに、講師派遣型の研修を実施することにより、全国な公立文化施設の動向や国の政策・法制度等の情報収集を図った。次年度が指定管理5年目の最終年度となるため、次期指定管理者としてより良い管理・運営の提案が出来るよう努めた。
- 各プロモーターとの連絡調整を行い、記念会館の貸館利用促進営業をするとともに協力共催実施の可能性のあるイベント情報の収集に取り組んだ。プロモーターとの継続的な関係性を構築することにより、早期の公演情報及び実施の可否に向けた情報収集を行った。
- 全国音協連絡会西日本ブロック会議等へオブザーバー参加をするなど、県外文化施設や文化事業実施団体との積極的なミーティングを行った。その際、旬なアーティストの情報収集や、公演の連携実施（旅費の連携会館での折半など）の可能性を探るなど、有効な情報の取得に努めた。

5 施設管理運営事業

- ① 指定管理者として4年目である今年度、宇部市からのモニタリング（市実施の利用者アンケートのお客様の声反映）調査の結果を真摯に受け止め、あらためて利用者の立場に立った公平・平等なサービスにさらに努めた。新規利用者の方には、利用料金や利用までの流れを的確に知らせることで、利用しやすさを明確にし、顧客の満足度を高めることに努めた。
- ② 開館から記念会館は80年、文化会館は38年を経過し、両会館ともに老朽化が否めない現状ではあるものの、利用者が「安全」な環境の中で「安心」して「快適」に利用できるよう努めた。しかしながら、夏場に冷暖房の要であるボイラーの故障が起り、記念会館においては1週間事業実施ができない状況に陥った。定期的なメンテナンスだけでは避けられない老朽化や故障等について主管課である文化・スポーツ振興課へこまめな現状報告・状況共有を行い、早急な修繕を実施した。
- ③ 利用者からの利用に関する疑問、相談などには、専門的な立場からアドバイスや指導を行い、顧客満足を高められるよう対応した。また、利用者にはアンケートを実施し、CS（顧客満足）の向上に努めた。具体的な意見に対しては、スピーディーな解決策を検討し、職員間での情報共有・対応に努めた。
- ④ 指定管理の事務所を構える文化会館の事務室においては、夏の冷房・冬の暖房等適正温度での事務作業に留意した。また、利用者にもごみの持ち帰りを呼び掛けるなど、ごみの減量化に取り組み、省エネやリサイクル、館内照明のLED化など環境にも配慮しながら、経費の節減にも取り組んだ。
- ⑤ 文化会館・財団事務所におけるプレイガイド業務について、2館以外での実施のチケット取り扱いも行い、よりプレイガイド機能の充実を図ることで、市民の利便性を高めた。
- ⑥ 両館の利用率アップを念頭におきながら、記念会館の利用を促進し活用・活性化していく事業（記念会館探検ツアー、健康文化事業、スタインウェイを弾こう、ロビー・コンサート、ロビー・ダンスなど）を実施し、記念会館の利用と来場者の増加、また市民の文化に触れる機会の創出に努めた。
- ⑦ 各種プロモーター（例：ユニオン音楽事務所、トップシーン、ティー・シー・シー（旧天満屋アドセンター）等）と連絡を引き続き密にとり、記念会館のステータスやブランド価値をPRするとともに、協力事業実施や大型事業の誘致の可能性を検討した。

(各年度3月末日現在)

	29年度実績	28年度実績	27年度実績
記念会館・文化会館 延べ来場者数(人)	156,009	123,316	153,896
記念会館 公演等回数(回)	116	109	98
文化ホール 公演等回数(回)	98	81	102
	29年度目標	28年度目標	27年度目標
記念会館・文化会館 延べ来場者数(人)	161,000	158,000	155,000
記念会館 公演等回数(回)	104	102	100
文化ホール 公演等回数(回)	109	107	105

	29年度	28年度	27年度	26年度
記念会館 利用率実績	53.8%	53.1%	45.1%	40.0%
記念会館 目標利用率	50%	50%	45%	40%

会場名		平成29年度
渡辺翁記念会館	利用率	53.8%
	利用人員	64,513人

会場名		平成29年度
宇部市文化会館	利用率	43.7%
	利用人員	21,720人
文化ホール	利用率	55.2%
	利用人員	14,239人
研修ホール	利用率	78.5%
	利用人員	7,203人
第一研修室	利用率	76.4%
	利用人員	3,380人
第二研修室	利用率	86.9%
	利用人員	1,719人
第三研修室	利用率	23.3%
	利用人員	783人
和室	利用率	17.3%
	利用人員	211人
楽屋	利用率	63.9%
	利用人員	10,852人
第一展示室	利用率	55.2%
	利用人員	18,002人
第二展示室	利用率	63.9%
	利用人員	13,387人
第三展示室	利用率	
	利用人員	
小計	利用人員	91,496人
2館総合計	利用人員	156,009人

※利用率=利用日数/利用可能日

※利用可能日

記念会館………299日

文化ホール………309日

文化ホール以外…335日

●【記念会館 利用促進（活用活性化）事業】

No	実施日	事業名／会場／入場者数等	実施概要
1	H30年 1/19(金) 3/12(月)	◆参加型事業 「記念会館をもっと知ろう！」探検ツアー ▶藤山小学校／102人 講師：渡邊裕志 ▶新川保育園／34人（うち園児30人）	身近にありながら、あまり知らない「渡辺翁記念会館」の歴史と建築物としての魅力を「劇場・ホール探検ツアー」として実施した。
2	5/31(水) H30年 3/15(木)	◆参加型事業（健康文化事業） 「記念会館をもっと知ろう！そして心も体も健康になろう」探検ツアー 第1回／60人 「記念会館探検ツアー &スロージョギング」 *宇部市チャレンジデー2017 連携企画 第2回／150人 「記念会館探検ツアー &笑いヨガ元気にワハハ」	身近にありながら、あまり知らない「渡辺翁記念会館」の歴史と建築物としての魅力を「劇場・ホール探検ツアー」として体験するとともに、探検後に「スロージョギング」や「笑いヨガ」等の健康体操を行い、心も体もリフレッシュしていただく事業を実施した。
3	第12弾 第13弾 第14弾 第15弾 第16弾 第17弾	◆体験型事業 「スタインウェイを弾こう！」 「どなたでもおいでませ編」 7/21(金) 22(土) 23(日) ／23組(大人40人 子ども20人) 「夏休み！大学生以下限定編」 7/24(月) 25(火) ／17組(大人24人 子ども22人) 「冬休み！大学生以下限定編」 12/24(日) 25(月) 26(火) ／23組(大人34人 子ども24人) 「どなたでもおいでませ編」 1/12(金) 13(土) 14(日) ／25組(大人46人 子ども18人) 「春休み！大学生以下限定編」 3/28(水) 29(木) ／15組(大人22人 子ども16人) 「どなたでもおいでませ編」 3/30(金)／8組(大人21人 子ども1人)	普段弾くことの少ないスタインウェイのグランドピアノを、記念会館のステージ上で(30～60分)、満喫して弾くことができる事業を実施した。今年度は予約において、友の会先行予約日を設け行った。

No	実施日	事業名／会場／入場者数等	実施概要
4	5/3 (水祝)	<p>【共催事業 主催：こすおん】 「こすおん@7周年コスプレ撮影 in 渡辺翁記念会館」 コスプレイヤー83人 カメラマン 20人 一般入場者 27人</p>	記念会館の認知度を高める。また、遠のいている若者層をターゲットに実施することで記念会館の魅力を再認識いただく事業として実施した。
5	11/3 (金祝)	<p>ロビー・コンサート 「宇部ハーモニカコンサート in 渡辺翁記念会館」 記念会館2階ロビー／来場者 250人 ハーモニカ演奏者：37人 当日参加者：3人 ※ロビーサービスとして、コーヒー等を提供（協力：ポレポレ）</p>	ホールでの音楽公演等に興味や期待感を誘うため、気軽に足を運んでいただける事業としてロビーを利用して開催する音楽コンサートを実施した。
6	H30年 2/11 (日)	<p>ロビー・ダンス 「ロビーでDance ☆ Dance with クラシック」 記念会館2階ロビー／150人 ダンス指導：イシイバレエスタジオ AMZモダンダンス 演奏者：ソレイユ・トリオ with ハタス ※ロビーサービスとしてケーキ等（協力：ロイヤル）とジュースの販売を実施</p>	ホールでのステージ公演等に興味や期待感を誘うため、気軽に足を運んでいただける事業としてロビーを利用して開催するダンス事業を実施した。

6 その他事業

- 宇部井筒屋との共催事業として「アフタヌーン・コンサート」を実施した。会場には芸術祭コラボレーションとして、写真部門「宇部ビエンナーレ特別賞」受賞作品の展示を行った。また、川崎美術館では宇部市が実施したアーティスト・イン・レジデンス事業の写真家・在本彌生氏写真展「うべ」の実施、まちなかエコ市場&アートマルシェとの連携としてワークショップを実施する（会場：まちなか市民★きらめきギャラリー）など、まちなかの交流人口の創出を図った。
- 平成30事業年度の自主文化事業の企画を、「自主文化事業企画検討会議」において市民、文化活動者、会館利用者、財団友の会会員等のニーズを反映させながら円滑な選定を進めた。

●【その他事業】

No.	実施日	事業名/会場/入場者数等	実施概要
1	11/12(日)	◆アフタヌーン・コンサート 『アフタヌーン・コンサート in 宇部井筒屋』 宇部井筒屋 1階特設会場/のべ100人 「記念会館をもっと知ろう！」 来場者/102人 出演：ジプシーヴァイオリニスト 平野郁乃	記念会館・文化会館だけでなく、展示やコンサートなどが可能な近隣施設と連携してまちなかの賑わいの相乗効果を図る目的で実施した。
2	11/17(金) ～ 12/24(日)	◆川崎美術館連携事業 ① 在本彌生写真展「うべ」 ② 「第26回まちなかエコ市場&アートマルシェ」と連携し、「まちなか市民★きらめきギャラリー」で手作りワークショップを開催。 ※期間中のドリンク券使用者/348杯分	「川崎美術館」と在本彌生写真展「うべ」、「第26回まちなかエコ市場&アートマルシェ」に連携し、「まちなか市民★きらめきギャラリー」で手作りワークショップを開催。参加者を対象に川崎美術館1階のドリンクコーナーのドリンク券をプレゼントした。

●市受託事業【その他事業】

《ギャラリー利用（貸出）状況》

	利用期間	利用者	人数	内容
1	4月5日（水）	手芸材料みずしま	6人	ワークショップ
2	4月10日（月）	手芸材料みずしま	10人	ワークショップ
3	5月8日（月）～12日（金）	手芸材料みずしま	35人	ワークショップ
4	6月12日（月）～16日（金）	手芸材料みずしま	37人	ワークショップ
5	6月21日（水）～23日（金）	手芸材料みずしま	22人	ワークショップ
6	6月24日（土）	片づけパンダ	4人	収納講座
7	7月6日（木）	手芸材料みずしま	12人	ワークショップ
8	7月10日（月）～14日（金）	手芸材料みずしま	44人	ワークショップ
9	7月18日（火）～21日（金）	手芸材料みずしま	31人	ワークショップ
10	7月29日（土）、30日（日）	文化・スポーツ振興課	20人	市民大学ワークショップ
11	8月21日（月）～25日（金）	手芸材料みずしま	36人	ワークショップ
12	8月28日（月）、29日（火）	手芸材料みずしま	22人	ワークショップ
13	9月11日（月）～15日（金）	手芸材料みずしま	43人	ワークショップ
14	9月25日（月）～29日（金）	手芸材料みずしま	40人	ワークショップ
15	10月4日（水）～6日（金）	手芸材料みずしま	23人	ワークショップ
16	10月7日（土）	文化・スポーツ振興課	19人	市民大学ワークショップ
17	10月9日（月祝）、10日（火）	手芸材料みずしま	8人	ワークショップ
18	11月13日（月）～17日（金）	手芸材料みずしま	36人	ワークショップ
19	11月23日（木祝）	片づけパンダ	5人	収納講座
20	12月9日（土）	文化・スポーツ振興課	12人	市民大学ワークショップ
21	12月11日（月）～15日（金）	手芸材料みずしま	34人	ワークショップ
22	12月13日（水）	宇部市文化創造財団	20人	ワークショップ（和小物）
23	12月23日（土祝）	宇部市文化創造財団	25人	アートマルシェ関連
24	H30年1月22日（月）～26日（金）	手芸材料みずしま	14人	ワークショップ
25	H30年1月27日（土）	片づけパンダ	6人	収納講座
26	H30年1月31日（水）	宇部市文化創造財団	20人	ワークショップ（英語落語）
27	H30年2月12日（月祝）～15日（木）	手芸材料みずしま	12人	ワークショップ
28	H30年2月17日（土）	片づけパンダ	8人	収納講座
29	H30年3月4日（日）	宇部市文化創造財団	10人	ワークショップ（書道）
	稼働日数合計 78日	来場者人数合計	614人	

《自主企画状況》 アート・サロン in まちなか市民★きらめきギャラリー

	開催日	内容／協力	来場者数
1	12/13 (水)	「バリアフリーアート・クールジャパン編 第1弾『和小物ワークショップ』 ／宇部手工芸会	20人
2	12/23 (土祝)	「第26回まちなかエコ市場&アートマルシェ 関連事業『お手軽手作りワークショップ』 ※川崎美術館との連携 ／宇部手工芸会	25人
3	H30年1/31 (水)	「バリアフリーアート・クールジャパン編 第2弾『英語落語』 ／カンチューハイ角照 (佐々木真人)	20人
4	H30年2/18 (日) ~25 (日)	第15弾 透明展 二人の若手アーティストが思う透明を表現した イラスト展を開催。 ／アユネル・kyo-ko	60人
5	H30年3/4 (日)	「バリアフリーアート・クールジャパン編 第3弾『書道ワークショップ』 ／宇部書道協会	10人

III 庶務事項

1 組織

(平成30年3月末日現在)

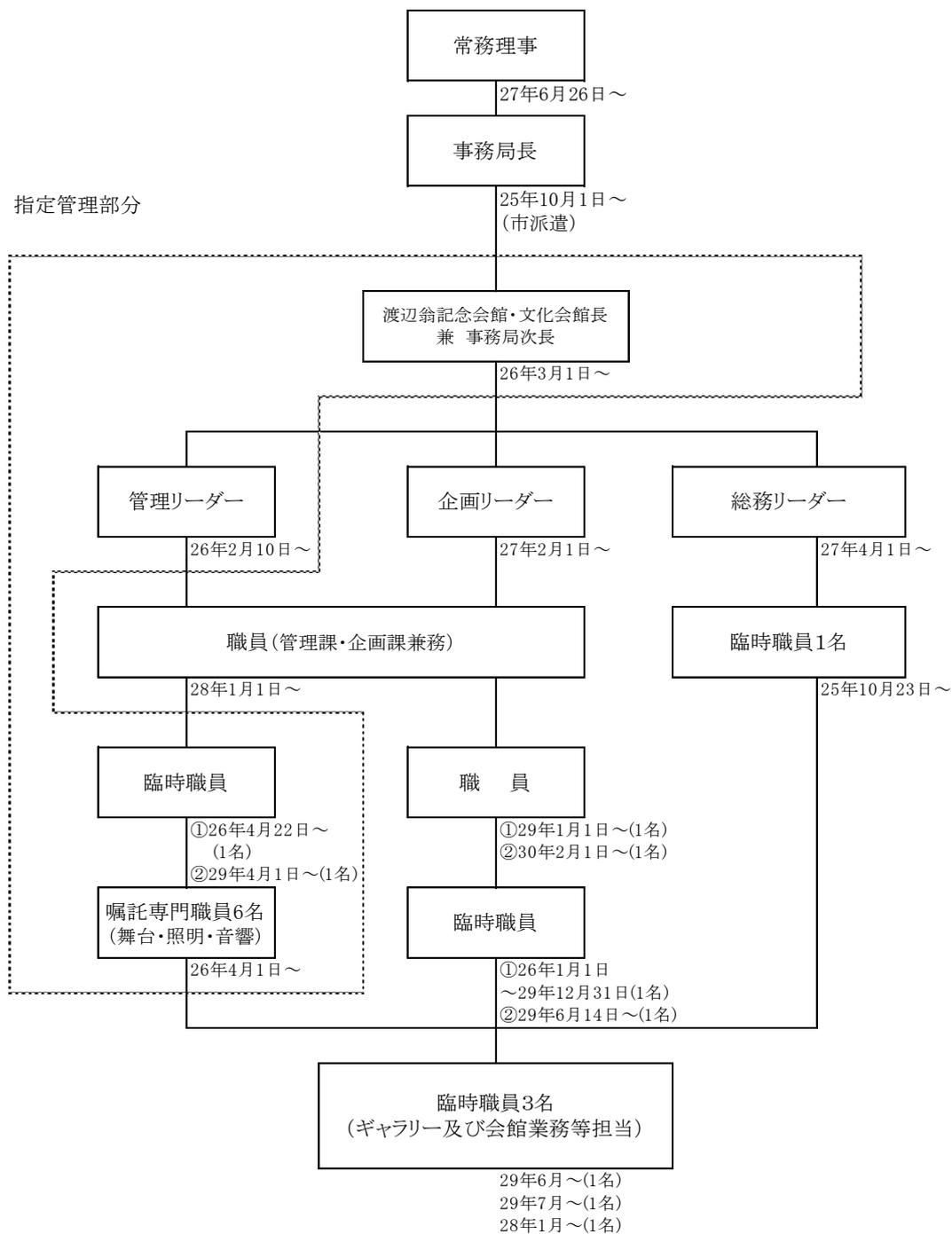
(1) 評議員

役職	氏名	就任	所属等
評議員	二木 寛夫	平成29年6月22日	学校法人宇部学園理事長
評議員	福田 隆眞	平成29年6月22日	山口大学理事・副学長 (宇部市文化振興まちづくり審議会会長)
評議員	桜田 隆	平成29年6月22日	宇部興産株式会社 宇部渉外部長
評議員	脇 和也	平成29年6月22日	株式会社宇部日報社 代表取締役社長
評議員	野口 政吾	平成29年6月22日	宇部市教育長

(2) 理事・監事

役職	氏名	就任	所属等
理事長	久保田 后子	平成29年6月22日	宇部市長
副理事長	松本 百合雄	平成29年6月22日	宇部文化連盟会長
常務理事	宮崎 毅	平成29年6月22日	長唄・長栄会
理事	馬場 良治	平成29年6月22日	日本画家
理事	藤川 修三	平成29年6月22日	宇部商工会議所専務理事
理事	渡邊 裕志	平成29年6月22日	公益財団法人渡辺翁記念文化協会理事
理事	花田 真樹	平成29年6月22日	特定非営利活動法人うべ★子ども21理事長
理事	藤重 雅明	平成29年6月22日	宇部未来会議会長
理事	佐藤 美代子	平成29年6月22日	宇部華道協会理事長
理事	谷口 奈津江	平成29年6月22日	宇部三曲連盟理事
理事	吉村 一美	平成29年6月22日	ワールド・プレス フラワー協会運営理事
監事	曾我 徳將	平成30年2月28日	株式会社山口銀行宇部支店長
監事	堀 博文	平成29年6月22日	西中国信用金庫宇部地区本部長

平成29年度組織体制



2 寄附 5万円以上の寄附については、下記のとおりである

No	日時	寄付者（敬称略）	内容	摘要
1	10/4（水）	福永商事株式会社 代表取締役社長 福永洋文	現金 100,000 円	財団事業に 資するため
2	10/10（火）	株式会社ウベモク 代表取締役 中尾 泰樹	現金 100,000 円	財団事業に 資するため
3	10/13（金）	株式会社ノア 代表取締役 矢原 健吾	現金 100,000 円	財団事業に 資するため
4	10/30（月）	第15回村重ユリエチャリティーコンサート 実行委員会委員長 奥住 正俊 村重ユリエ後援会 会長 小川 裕己	現金 500,000 円	財団事業に 資するため
5	12/26（火）	宇部興産株式会社	現金 400,000 円	宇部市渡辺翁 記念会館の改 修や備品購入 等の維持管理
合 計			1,200,000 円	

3 会議の開催

(1) 理事会

No	日時	会議名／場所	議案
1	6/2 (金)	第1回通常理事会 文化会館2階第2研修室	①平成28事業年度の事業報告について ②平成28事業年度の収支決算について ③平成29事業年度第1回定時評議員会の招集について
2	6/22 (木)	第1回臨時理事会 渡辺翁記念会館1階 会議室	①理事長の選定について ②副理事長の選定について ③常務理事の選定について
3	H30年 2/8(木)	第2回通常理事会 文化会館2階第2研修室	①平成30事業年度の事業計画について ②平成30事業年度の収支予算について ③規程類の改正について ④平成29事業年度第1回臨時評議員会の招集について

(2) 評議員会

No	日時	会議名／場所	議案
1	6/22 (木)	第1回定時評議員会 文化会館2階第2研修室	①平成28事業年度の事業報告について ②平成28事業年度の収支決算について ③評議員、理事及び監事の選任について
2	H30年 2/28 (水)	第1回臨時評議員会 渡辺翁記念会館1階 会議室	①平成30事業年度の事業計画について ②平成30事業年度の収支予算について ③監事の選任について

(3) 自主文化事業企画検討会議

No	日時	会議名／場所	議案
1	11/9 (木)	第1回 自主文化事業企画検討会議 文化会館2階第3研修室	①「自主文化事業企画検討会議」の 設立の経緯・目的について ②財団設立後の自主文化事業の実施状況について ③平成30事業年度自主文化事業の選定について

[参考：委員] 脇 彌生・西川美保・道中豊明・白石勝己・青山佳代